
生物多様性と経済・ビジネス公開セミナー

生物多様性・生態系サービスに対する市場メカニズム活用政策の国際的論点と今後の展開

●セミナー概要

本セミナーでは、開発事業と生物多様性保全の両立を図る目的で議論が進展している革新的資金メカニズムおよび生物多様性オフセットについて、7月初めにパリで開催された国際会議の様相を踏まえて国際的な議論の動向についてご報告する予定です。

(背景)

近年、途上国に集中する生物多様性を保全するために必要な資金を、市場メカニズムを活用して民間資金を動員するための国際的資金メカニズム（グリーン開発メカニズム、GDMの概念を含む）が議論されはじめました。また、開発事業と生物多様性保全の両立のために、開発事業による生物多様性への影響を代償するために、オンサイトないしオフサイトで、生物多様性保全の計画を実施する生物多様性オフセットの仕組みへの関心が先進国企業、国際金融機関などで高まり、こうした取り組みを開始しはじめた開発途上国も増えていきます。これらの動きは、これまで先進諸国で国内制度として普及してきた制度を、途上国を含めて国際間の仕組みに取り入れていこうとする動きです。さらに、生物多様性保全事業に取り組む土地所有者に対して生態系保全の行為にクレジットを与え、他の開発事業者が別の場所で生態系の開発事業を行おうとする際に、同クレジットを取得することによって開発事業による生物多様性への影響をオフセットできよう仕組みを導入している制度もあります。

本セミナーでは、わが国企業の活動にも大きな影響を与えるこれら国際的な動向につき、議論したいと考えています。

日時：2009年8月5日（水）15:00～17:30

場所：株式会社日本政策金融公庫 国際協力銀行本店9階講堂
（東京都千代田区大手町1-4-1、地下鉄東西線竹橋駅出口3b）

主催：(株)日本政策金融公庫 国際協力銀行(JBIC)、名古屋大学エコトピア科学研究所

共催：(財)地球環境戦略研究機関、(株)レスポンスアビリティ、
(財)海外投融資情報財団(JOI)

参加費：無料

参加登録方法：WEBサイト (<https://krs.bz/joi/m?f=571>) よりお申し込み下さい。

申込締切：7月29日（水）（定員150名になり次第締め切らせて頂きます。）

お問い合わせ：(財)海外投融資情報財団(JOI) 担当：長(TEL: 03-5210-3318)

生物多様性と経済・ビジネス公開セミナー

生物多様性・生態系サービスに対する市場メカニズム活用政策の国際的論点と今後の展開

日時： 2009年8月5日（水） 15:00～17:30

場所：（株）日本政策金融公庫 国際協力銀行9 階講堂

主催：（株）日本政策金融公庫 国際協力銀行(JBIC)、名古屋大学エコトピア科学研究所

共催：（財）地球環境戦略研究機関、（株）レスポンスアビリティ、

（財）海外投融資情報財団(JOI)

使用言語：日本語

参加：無料

プログラム

- 15:00-15:05 **開会挨拶**
角谷 講治 （（株）日本政策金融公庫 国際協力銀行、特別参与）
- 15:05-15:10 **挨拶**
松井 恒雄 （名古屋大学エコトピア科学研究所、所長）
- 15:10-15:40 **生物多様性政策における市場メカニズム活用の国際動向**
林 希一郎 （名古屋大学エコトピア科学研究所、教授、
OECD「生物多様性の経済的側面作業部会」副議長）
- 15:40-16:05 **生物多様性オフセットの基準・体制整備の動き**
廣田 泰夫 （（株）日本政策金融公庫 国際協力銀行、前環境審査室長）
- 16:05-16:30 **市場メカニズムを利用した内外企業の取組みの動向**
足立 直樹 （（株）レスポンスアビリティ、代表取締役）
- 16:30-17:30 **パネルディスカッションおよび質疑応答**
司会：西宮 洋 （（財）地球環境戦略研究機関、上席研究員）
パネリスト
林 希一郎 （名古屋大学エコトピア科学研究所、教授）
足立 直樹 （（株）レスポンスアビリティ、代表取締役）
廣田 泰夫 （（株）日本政策金融公庫 国際協力銀行、前環境審査室長）
- 17:30 **閉会**